

二、平成11年度東京大学史史料室予算（案）

について

○東京大学史料の保存に関する委員会委員名簿

委員長 ○高橋 進（大・法・教授）

委員 ○大塚 柳太郎（医・教・授）

○鈴木 博之（工・教・授）

○野島 陽子（文・助教授）

○岩澤 康裕（理・教・授）

○谷口 信和（農・教・授）

○小野塚 知二（経済・助教授）

○三谷 博（教養・教・授）

○土方苑子（教育・教・授）

○今井一洋（薬・教・授）

○都司嘉宣（地震研・助教授）

○高橋昭雄（東文研・助教授）

○六本佳平（図書館・館長）

○中西鉄治（事務局・局長）

○保谷徹（総長補佐）

○保谷徹（史料・助教授）

○中原好一（総務部・部長）

○谷口辰男（経理部・部長）

摘要 議題一については報告があった。

議題二については説明があり、質疑が行なわれ、承認された。

議題三については説明のあと、今後の進め方について意見交換が行われた。

議題四については史料室業務の報告があつた。

議題一については報告があつた。

議題二については説明があつた。

議題三については史料室業務の報告があつた。

議題四については史料室業務の報告があつた。

議題五については史料室業務の報告があつた。

議題六については史料室業務の報告があつた。

議題七については史料室業務の報告があつた。

議題八については史料室業務の報告があつた。

議題九については史料室業務の報告があつた。

議題十については史料室業務の報告があつた。

議題十一については史料室業務の報告があつた。

議題十二については史料室業務の報告があつた。

議題十三については史料室業務の報告があつた。

議題十四については史料室業務の報告があつた。

議題十五については史料室業務の報告があつた。

議題十六については史料室業務の報告があつた。

議題十七については史料室業務の報告があつた。

議題十八については史料室業務の報告があつた。

議題十九については史料室業務の報告があつた。

議題二十については史料室業務の報告があつた。

議題二十一については史料室業務の報告があつた。

議題二十二については史料室業務の報告があつた。

議題二十三については史料室業務の報告があつた。

議題二十四については史料室業務の報告があつた。

議題二十五については史料室業務の報告があつた。

議題二十六については史料室業務の報告があつた。

議題二十七については史料室業務の報告があつた。

第四十七回 平成10年12月15日（火）

議題 一、東京大学史料の保存に関する委員会委員の交替について

※印は10月14日付で交替した委員

○印は継続の委員

参照 「東京大学史料の保存に関する委員会委員名簿」

東京大学史史料室彙報

平成10年3月より平成11年2月末までの東京大学
史史料室の事業概要は次のとおりである。

〈資料収集・調査活動〉

史料寄託・受贈等

(平成10年3月～平成11年2月)

○寄託史料

・平成10年3月～平成11年2月 13点

○購入図書

・平成10年3月～平成11年2月 25点

○購入資料

・平成10年3月～平成11年2月 1点

A4版十頁
一六〇〇部印刷

担当：土方苑子（大学院教育学研究科
教授）

第二十一号 一九九八年十一月三十日発行

A4版八頁
一六〇〇部印刷

担当：土方苑子（大学院教育学研究科
教授）

○ファイル資料

・平成10年3月～平成11年2月 92点

○見学

〈資料公開業務〉

○研究活動

・「東京大学史紀要」(年一回発行)

編集：東京大学史料の保存に関する委員会

発行：東京大学史史料室

第十六号 一九九八年三月発行

B5版八九頁

六〇〇部印刷

○編纂事業のため来室。

・平成10年5月13日(水)、広島大学50年史編纂室、

校生徒、修学旅行の進路取材学習の一環で来室

見学。東大に関しての質問、及び室内ビデオ撮

影。

・平成10年8月26日(火)、岐阜県加茂郡白川中学
データベース化等について調査のため来室見学。

○学内移管図書類

235点

(ほかに、学内外かわらず、史料室に保存され
ていたが未登録で、今回新たに登録したもの
を含める)

○広報活動

・「東京大学史史料室ニュース」(年二回発行)

平成10年3月1日～9月30日

閲覧者数延36名(学内11名、学外25名)

○受贈ビデオ

第二十号 一九九八年三月三一日発行

件名

- ・日本における古生物学のはじめについて研究のため「工学寮学課並諸規則」及び「IMPERIAL COLLEGE OF ENGINEERING CLASS REPORTS 1873-77」等を閲覧。
- ・司法省法学校卒業生の調査のため「海外留学生関係書」「留学生関係書類」を閲覧。
- ・心理学史研究のため「帝国大学一覧」を閲覧。
- ・明治ニコライ堂に関する研究のため「東京大学卒業生氏名録」「東京帝國大学一覧」を閲覧。
- ・明治39年東大医学部入学のアンドレーエフに関する調査のため「東京大学卒業生氏名録」「東京帝國大学一覧」を閲覧。
- ・森鷗外研究のため「文部省諸向往復」を閲覧。
- ・旧制土佐中初代校長、三根円次郎の学歴調査のため「帝国大学一覧」を閲覧。
- ・明治期におけるテニス史の調査のため「文部省往復」を閲覧。
- ・学制以前にみる教育の近代化に関する研究のため「加藤弘之日記」を閲覧。
- ・緑地製図実習において東大の変遷を調査するため「各年度の卒業アルバム」等を閲覧。
- ・映画の衣裳プランを行なうにあたつての資料と
- 件名
- ・新制大学設置認可関係資料の調査・収集のため「東京大学設置認可申請書」を閲覧。
- ・田中館愛橋博士記念科学技術館展示資料参考のため「東京大学の百年1877-1977」等を閲覧。
- ・日本化学史研究のため「文部省往復」を閲覧。
- ・東京大学史学科成立についての研究のため「渡ージと工部美術学校」等を閲覧。
- ・NHK ETV特集(「メディアセンターが変える文化のかたち」)の資料収集のため「ファンタネージと工部美術学校」等を閲覧。
- ・幕末期における洋学者達の交流と活動についての執筆のため「東京大学予備門一覧」等を閲覧。
- ・「ナショナルジオグラフィック日本版」に掲載する記事(宮岡恒次郎と当時の英語教育について)の執筆のため「東京大学予備門一覧」等を閲覧。
- ・「加藤弘之日記」を閲覧。
- ・大学別当松平慶永「魚雁録」における大学に関する記述と実際の校中諸達等の照合のため「合要類纂」を閲覧。
- ・「大學規則」など政府の学制改革について調査のため「大學學規國校規則等」等を閲覧。
- ・文科大学精神物理学実験室創設の経緯について調査のため「文部省往復」を閲覧。
- ・明治12年陸平貝塚調査についての記載事項確認のため「東京大学年報」等を閲覧。
- ・開拓使派遣海外留学生に関する調査のため「昌平遺讐」等を閲覧。
- ・中国の演劇研究のため「東京帝國大学一覧」を閲覧。
- ・東京大学の台湾への学術調査の研究のため「官序往復」等を閲覧。
- ・東京大学の台湾への学術調査の研究のため「官序往復」等を閲覧。
- ・龍肅氏旧蔵資料整理のため「東京帝國大学一覧」を閲覧。
- ・平成10年10月1日～平成11年2月28日
- ・閲覧者数延21名(学内10名、学外11名)
- ・平成10年3月1日～9月30日

- ・ 総長の任期と再任について。
- ・ 「工部大学校」の読み方について。
- ・ 昭和戦前の一高への4修入学者数について。
- ・ 制服と制帽について。
- ・ 大学史史料室の資料収集の基準について。
- ・ 東京大学と明治期のテニスに関する史資料について。
- ・ 韓国籍の教員は戦後のいつ頃から採用されているか。
- ・ 東大の最初の女子入学について。
- ・ 昭和22年第一高等学校卒業生の単位認定について、科目や時間配当など。
- ・ 戰時中の学徒出陣と第九交響曲について。
- ・ 斎田功太郎、村岡範為馳、久原躬絃の学位授与要件について。
- ・ 新家孝正の生涯について。
- ・ 昭和20年11月に法学部において第1回普及講座が開かれたという記事があるが、実際に行なわれたか。
- ・ 昭和20年11月に法科の概略について。
- ・ 明治32年の入学式の日について。
- ・ 教育勅語の原本の所在について。
- ・ 虎ノ門にあった工部大学校が本郷キャンパスに移つて工科大学になつたのはいつか。
- ・ 曽祖父の宮岡恒次郎の履歴を知りたい。
- ・ 帝大から東大にかわつたのはいつか。
- ・ 本郷観象台には実際に器械は備えられていたか。
- ・ 山尾庸三の肖像写真について。
- ・ 一高帽子の白線の数について。
- ・ 東大における軍事研究について。戦後における軍事研究についての申し合せ、確認などがあるのかどうか。
- ・ 医学部本館（時計台）は赤門脇に来る前はどこにあったのか。
- ・ 戰時中の学徒出陣と第九交響樂について。
- ・ 斎田功太郎、村岡範為馳、久原躬絃の学位授与要件について。
- ・ 昭和25年頃、医学部以外に医学専門部というのがあったかどうか。また、物療学教室というのがあったかどうか。
- ・ 昭和42年法科大学政治学科卒業の次田七五三郎の卒業名簿について。
- ・ 正門の設計者は。
- ・ 明治36年6月の文科大学長は。
- ・ 岩田正二郎氏の在籍確認。
- ・ 明治42年法科大学政治学科卒業の次田七五三郎の卒業名簿について。
- ・ 昭和25年頃、医学部以外に医学専門部というのがあったかどうか。また、物療学教室というのがあったかどうか。
- ・ 昭和44年～昭和2年頃にかけて一高で英語を教えていたアメリカ人で、アーネスト・ウエルソン・クレメント氏の写真について。
- ・ 外部の人間でも見られるお雇い外国人の肖像などが構内にあるかどうか。
- ・ 財団法人綜合研究会の寄付行為認可書と第1回公開講座の資料について。
- ・ 総長の具状とはなにか。
- ・ 松村松五郎氏他5人の卒業証明について。
- ・ 法科の呼称について。
- ・ 正門前から講堂前にのびる銀杏並木がいつ植えられたものか。
- ・ 大講堂前にある植込みはいつ頃できたものか。
- ・ 「大学南校」「大学東校」の読み方。
- ・ 矢木栄教授の写真について。

平成10年10月1日～平成11年2月28日

・昭和22年度一高入学試験の日付、試験科目及び

復員してきて受験した人の人数について。

・大正9年当時の東京帝国大学工学部機械工学科

の英語名は。

・中山蘭の卒業年について及び卒業後の軌跡について。

・東大ではいつごろから電話交換手がいたか。

・大正11年に来日したAIN・シユ・タインは東大にて講演を行なつたか、その時のメモなどが残っているかどうか。

・本郷キャンパス「浅野地区」の「浅野」名の由来。

・相良知安について。

○その他

・平成10年度マイクロフィルム作成

「評議会議事要旨」(六、四五〇コマ)

○学徒動員・学徒出陣

・平成10年3月～平成11年2月

特別研究生制度について

・平成10年6月25日（木）

早稲田大学大学史資料センターへ調査。

・平成10年6月29日（月）

慶應義塾大学福澤研究センターへ調査。

